

教育臨床心理実践センターだより

教育臨床心理実践センター発行
2016年 3月発行 第14号

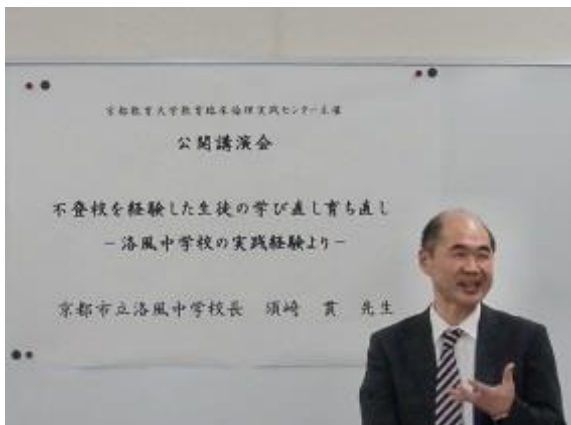
教育臨床心理実践センター主催

「不登校を経験した生徒の学び直し育ち直し

—洛風中学校の実践経験より—」報告

2月5日(金)15時～17時に、附属教育実践センター機構棟1階・教育臨床心理実践センター教育臨床実習室において、須崎^{すさき}貫^{とる}先生(京都市立洛風中学校長)をお迎えして、不登校を経験した生徒のための中学校の役割や実践についての理解を深めました。

始めに、不登校が含まれるような長期欠席児童生徒数がどう変化してきたのか、小・中学生の長期欠席率がどのように移り変わってきたのかといった、不登校の実態についてお話いただきました。近年の不登校には、世の中に多様な生き方があることによるモデルのなさや、漠然とした不安が影響しているということでした。そして、不登校に向き合う為に、こちら側が子どもの立場に立って考え、「わからなさ」に耐えることが重要なのだそうです。その一方で、単に相手に迎合するのではなく、自分の価値観を大切にしながら、相手と共有できる言葉や手段を探ることが大切なのだと仰っていました。



(洛風中学校長 須崎先生)

次に、洛風中学校の概要についてご説明いただきました。洛風中学校は平成16年に開校して以来少人数での教育が行われており、平成27年度は56名の生徒が在籍しています。学校目標として「仲間とともに 自分が納得して学び直す・心を開いて遊び、語り合う 自信を取り戻す学習の実践」を掲げ、生徒たちは少人数の良さを生かし

て学習や生活に意欲的に取り組んでいます。もう一つの特徴として、「ウイング」と呼ばれる生活グループのご説明がありました。全校生徒を4つの縦割りグループに分け、あえて異年齢の生活の場を作ることで、学年の違う生徒同士での交流が生まれたり、行事の中でピアサポートの関係を体験できたりする場所になっているのだそうです。

他にも、人の助けを借り適切に依存できるような信頼関係を築いていくこと、「今、ここ」を大切に一人一人の困りごとに添っていくこと、自分で考え自分で決めて実行できる力を育成していくことなど、洛風中学校で大切にされていることをお話いただきました。

スライドでは、洛風中学校で行われている季節の行事や生徒が主体で行う行事の様子、温かさが感じられる掲示物や校内の様子も見せていただきました。

質疑の時間には学校での学習の様子や卒業後の生徒たちの成長などについてお答えいただきました。なかなか聞くことのできない教育現場のお話を伺うことができ、大変貴重な講演会となりました。



(講演会の様子)

学校スクールカウンセラーから - 附属幼稚園・附属桃山小学校 -



今年度は、小学校での給食時間に各教室へ行き、児童たちに交じって給食を食べることを始めました。幼稚園の頃から知っている児童も年々増え、彼らの目覚ましい成長に感動させられます。彼らにとっての私は、「海の部屋（相談室の名前）の先生」のようです。たいていはみんなで他愛もないお話をします。でも、時には、「今は悩まないねん。」という言葉が出たり、愚痴のような悩みが出たり……。これまでに何度か自己紹介をする機会があったので、特にスクールカウンセラーと名乗って輪の中に入っているわけではありません。それでも、話を聞く仕事をしている人という意識が、児童たちの中にはあるのかなと感じます。

日頃の幼稚園・小学校での活動は、保護者や先生とのお話が主です。子どもたちがまだ幼い分、彼らと接する大人と話し合っ環境を整え、間接的に彼らの成長を支えることは大切な仕事だと思います。それに加え、給食という短い時間ですが、直接子どもたちに会い、話をすることで、スクールカウンセラーの存在を知ってもらいたいと思っています。何か困ったことがあった時に相談に乗ってくれる人が、先生や親、友だち以外にいることを幼小時代に知ってもらえたらとも思います。

今後長い人生の中で何か困ったときに「海の部屋の先生」という言葉だけでも思い出してもらえよう、給食の時間を大切にしていこうと思います。（西山智栄子）

心理教育相談室について

平成 26 年度・27 年度(1月まで) 相談件数報告



<相談件数>

	26 年度	27 年度(1月まで)
相談件数	83	96
のべ相談件数	731	624

<26 年度 相談内容>

	不登校	いじめ	非行 しつけ	学業 不振	進路 適性	発達の 遅れ	対人 関係	行動 性格 情緒	その他	計
相談件数	17	1	1	3	7	5	14	24	11	83
のべ件数	113	43	13	42	65	50	98	199	108	731

個人・家族・学校などの悩みや困った問題について心理的援助を行っています。まずは電話にて、お気軽にご連絡ください。

075-644-8824（月曜～金曜、午前 10 時～午後 4 時）

教育臨床心理実践センター・スタッフ



専任教員（センター長）教授 本間友巳 非常勤カウンセラー 岩井秀世(月曜)
兼任教員 教授 森孝宏 教授 内田利広 准教授 小松貴弘 准教授 西村佐彩子
相談補佐員 荒井久美子(月・火曜) 金子真理子(水曜) 西山智栄子(木曜) 馬場貴美代(金曜)